

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和4年度

施策コード	411	施策	就学前の教育・保育の充実
管理事業	公立保育所等事業	所管部局	児童部

1	所管室課	子育て政策室	事業名	公立保育所民営化推進事業		
事業概要						
公立保育所民営化推進						
活動実績						
(1) 西山田保育園借地料助成 令和2年4月1日に移管した西山田保育園について、移管先事業者が大阪府住宅供給公社に支払う、保育所敷地に係る借地料を助成した。 (2) 公立保育所民営化に伴う合同保育助成 令和5年4月1日の岸部保育園民営化に向けて実施した合同保育について、移管先事業者が負担する、保育士等の人件費を助成した。		年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ <input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続 円滑な運営に向けて助成を継続するとともに、事業の検証を実施する。
		決算額(千円)	4,835	6,961	19,022	
		一般財源の比率(%)	100.0	100.0	100.0	
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 事業の成果や影響については、令和5年度に検証を実施する。						

2	所管室課	保育幼稚園室	事業名	公立保育所運営事業		
事業概要						
通常保育、発達支援保育、緊急一時保育、公立小規模保育施設運営						
活動実績						
(1) 通常保育 公立保育所における保育の実施及びその運営に必要な経費（会計年度任用職員の給料支払い、被服や賄材料の購入等）の執行に関する業務を行った。 ・入所児童数（各年度4月1日現在） 令和2年度・・・1,567人（13園）、令和3年度・・・1,549人（13園）、令和4年度・・・1,498人（13園） (2) 発達支援保育 おおむね3才以上の障がい児等を、他の幼児とともに公立保育園で集団保育することにより当該児の発達を支援し、福祉の増進を図った。 (3) 緊急一時保育 緊急の事由により保育を必要とする児童を公立保育園で一時的に受入れた。		年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続
		決算額(千円)	651,868	706,811	810,094	
		一般財源の比率(%)	77.4	78.7	78.9	
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 各園の職員体制について、保育基準は満たしているが、さらに質の高い教育・保育の提供に当たって、会計年度任用職員の確保が課題となっている。						

3	所管室課	保育幼稚園室	事業名	公立保育所管理事業		
事業概要						
公立保育所管理、公立小規模保育施設管理						
活動実績						
公立保育所の光熱水費や修繕費用のほか、施設の維持管理に必要な経費の執行に関する業務を行った。		年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続
		決算額(千円)	297,502	265,697	158,294	
		一般財源の比率(%)	76.3	57.4	86.6	
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 施設の老朽化により、維持管理に必要な修繕等の経費が増加しており、大規模修繕等、抜本的な対策が必要である。						

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和4年度

施策コード	411	施策	就学前の教育・保育の充実
管理事業	公立保育所等事業	所管部局	児童部

4	所管室課	保育幼稚園室	事業名	公立幼保連携型認定こども園運営事業		
事業概要						
教育・保育、発達支援保育、緊急一時保育						
活動実績						
(1) 教育・保育 公立幼保連携型認定こども園における教育・保育の実施及びその運営に必要な経費（会計年度任用職員の給料支払い、被服や膳食材料の購入等）の執行に関する業務を行った。 ・入所児童数（各年度4月1日現在） 令和2年度・・・194人（1園）、令和3年度・・・184人（1園）、令和4年度・・・283人（3園） (2) 発達支援保育 おおむね3才以上の障がい児等を、他の幼児とともに公立幼保連携型認定こども園で集団保育することにより当該児の発達を支援し、福祉の増進を図った。 (3) 緊急一時保育 緊急の事由により保育を必要とする児童を公立幼保連携型認定こども園で一時的に受入れた。		年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続
		決算額(千円)	81,522	88,917	167,897	
		一般財源の比率(%)	79.0	81.6	84.7	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 各園の職員体制について、保育基準は満たしているが、さらに質の高い教育・保育の提供に当たって、会計年度任用職員の確保が課題となっている。				

5	所管室課	保育幼稚園室	事業名	公立幼保連携型認定こども園管理事業		
事業概要						
公立幼保連携型認定こども園管理						
活動実績						
公立幼保連携型認定こども園の光熱水費や修繕費用のほか、施設の維持管理に必要な経費の執行に関する業務を行った。		年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続
		決算額(千円)	12,496	30,301	32,615	
		一般財源の比率(%)	88.8	92.4	90.7	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 施設の老朽化により、維持管理に必要な修繕等の経費が増加しており、大規模修繕等、抜本的な対策が必要である。				

6	所管室課	保育幼稚園室	事業名	(仮称) 山田こども園整備事業		
事業概要						
(仮称) 山田こども園整備						
活動実績						
新施設の設計を行った。 新施設建設予定地に残存する旧南山田デイサービスセンターの解体撤去工事を行った。		年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続 新施設の建設工事
		決算額(千円)	-	-	152,623	
		一般財源の比率(%)	-	-	13.8	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 現施設の老朽化が進んでおり、保育環境の改善が必要である。				

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和4年度

施策コード	411	施策	就学前の教育・保育の充実
管理事業	公立幼稚園等事業	所管部局	児童部

1	所管室課	保育幼稚園室	事業名	公立幼稚園運営事業	
事業概要					
幼稚園管理運営、公立幼稚園保健衛生管理					
活動実績					
(1) 幼稚園管理運営 公立幼稚園及び幼稚園型認定こども園における教育・保育の実施及びその運営に必要な経費（会計年度任用職員の給料支払い、被服や給食調理業務委託料等）の執行に関する業務を行った。 ・入園児童数（各年度5月1日現在） 令和2年度・・・935人（15園）、令和3年度・・・879人（15園）、令和4年度・・・747人（13園） (2) 保健衛生管理 公立幼稚園及び幼稚園型認定こども園の保健・衛生管理に関する事業を実施し、児童の健康の保持増進を図るとともに、快適な園生活を保障した。	年度 決算額 (千円)	R2 327,214	R3 361,210	R4 377,783	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続
	一般財源の比率(%)	89.4	91.1	90.6	
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 各園の職員体制について、保育基準は満たしているが、さらに質の高い教育・保育の提供に当たって、会計年度任用職員の確保が課題となっている。					

2	所管室課	保育幼稚園室	事業名	公立幼稚園管理事業	
事業概要					
公立幼稚園管理					
活動実績					
公立幼稚園及び幼稚園型認定こども園の光熱水費や修繕費用のほか、施設の維持管理に必要な経費の執行に関する業務を行った。	年度 決算額 (千円)	R2 58,947	R3 91,375	R4 81,080	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続
	一般財源の比率(%)	100.0	100.0	93.6	
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 施設の老朽化により、維持管理に必要な修繕等の経費が増加しており、大規模修繕等、抜本的な対策が必要である。					

	所管室課		事業名		
事業概要					
活動実績					
	年度 決算額 (千円)	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続
	一般財源の比率(%)				
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題					

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和4年度

施策コード	411	施策	就学前の教育・保育の充実
管理事業	公立幼稚園等事業	所管部局	学校教育部

1	所管室課	学校管理課	事業名	公立幼稚園管理事業	
事業概要					
公立幼稚園管理					
活動実績					
幼稚園教育を行うための施設管理のうち、光熱水費の執行、ごみ収集業務、便所清掃及び警備業務を実施した。	年度	R2	R3	R4	評価の視点
	決算額(千円)	10,329	12,687	11,912	
	一般財源の比率(%)	100.0	100.0	100.0	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 良好な教育環境を維持しつつ、事業の効率的な管理運営を行うことで、物件費の抑制を図る必要がある。					
今後の実施計画の方向性・内容					
継続					
今後も引き続き、教育環境の充実に努める。					

2	所管室課	学校管理課	事業名	幼稚園営繕事業	
事業概要					
幼稚園一般営繕、幼稚園特別営繕					
活動実績					
経年劣化が進む園舎の営繕工事、保守点検等について、児童部保育幼稚園室の事業計画に基づき実施した。	年度	R2	R3	R4	評価の視点
	決算額(千円)	12,817	9,072	26,632	
	一般財源の比率(%)	100.0	100.0	100.0	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 幼稚園からの要望に基づき、緊急を要する施設の不具合について営繕工事対応を行うとともに、設備機器の保守点検や施設の定期点検等を行い、園児が安心して学習できる環境を整えていくことが必要である。 施設の長寿命化や機能の維持、向上を図るために継続して取り組むことが必要である。					
今後の実施計画の方向性・内容					
継続					
今後も引き続き、教育環境の充実に努める。					

	所管室課		事業名		
事業概要					
活動実績					
	年度	R2	R3	R4	評価の視点
	決算額(千円)				
	一般財源の比率(%)				※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題					
今後の実施計画の方向性・内容					

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和4年度

施策コード	411	施策	就学前の教育・保育の充実
管理事業	私立保育所等事業	所管部局	児童部

1	所管室課	保育幼稚園室	事業名	施設型・地域型保育給付事業		
事業概要						
施設型・地域型保育給付、保育対策						
活動実績						
(1) 施設型・地域型保育給付費 ・市内施設 令和2年度…89施設、令和3年度…91施設、令和4年度…95施設 ・市外施設 令和2年度…100施設、令和3年度…109施設、令和4年度…100施設 ・市内外計 令和2年度…189施設、令和3年度…200施設、令和4年度…195施設 (2) 私立保育所等委託料 令和2年度…44施設、令和3年度…44施設、令和4年度…49施設		年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続
		決算額(千円)	8,184,384	8,368,342	8,945,897	
		一般財源の比率(%)	28.3	32.7	29.6	
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 子ども・子育て支援法に、市は施設型・地域型保育給付費を公定価格に基づいて支弁する義務が規定されているため、今後も本事業の継続が必要である。また、国制度に基づく施設型給付費の公定価格は、最低基準から積算されており、園で実際に必要な保育経費とは乖離があるため、その差を補完し保育の質を確保していくための私立保育所等委託料は、入所児童数の増加にともなって支出額も増大していくこととなるが、継続が必要である。						

2	所管室課	保育幼稚園室	事業名	特定教育・保育施設等運営支援事業		
事業概要						
発達支援保育フォロー、新規参入施設等巡回支援、教育・保育施設等安全対策助成、保育士資格取得費補助(本年度該当なし)、産休等代替職員費補助、保育対応・子育て支援型幼稚園預かり保育補助、保育士・保育所支援センター、保育士等キャリアアップ研修、幼稚園における長時間預かり保育運営費支援(本年度該当なし)、私立保育所防犯警備協力員配置(本年度該当なし)、福祉施設等物価高騰対策応援金、保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例補助						
活動実績						
【保育士等キャリアアップ研修の実施による拡充】 【保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業の実施による拡充】 (1) 発達支援保育フォロー 令和2年度…148件、令和3年度…206件、令和4年度…254件 (2) 新規参入施設等巡回支援 令和2年度…314件、令和3年度…272件、令和4年度…267件 (3) 教育・保育施設等安全対策助成 令和2年度…33件、令和3年度…32件、令和4年度…32件 (4) 保育対応・子育て支援型幼稚園預かり保育補助 令和2年度…5件、令和3年度…5件、令和4年度…5件 (5) 保育士・保育所支援センター 就職決定者数 令和2年度…33人、令和3年度…50人、令和4年度…20人 (6) 保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業(※令和4年2月から9月まで実施) 令和3年度…91件、令和4年度…94件 (7) 保育所等物価高騰対策応援金 令和4年度…110件		年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続
		決算額(千円)	418,569	81,993	229,904	
		一般財源の比率(%)	8.5	42.8	36.6	
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 保育人材の確保に関し、保育士・保育所支援センターによる無料職業紹介事業に加え、令和4年度から保育士等キャリアアップ研修を実施している。一定の成果を上げているものの、依然として人材不足解消には至っておらず、更なる人材確保策を講じていく必要がある。						

3	所管室課	保育幼稚園室	事業名	特定教育・保育施設等運営助成事業		
事業概要						
特定教育・保育施設等運営助成						
活動実績						
【医療的ケア児保育支援による拡充】 【感染症対策に係る施設改修費助成による拡充】 (1) 特定教育・保育施設等運営助成金 令和2年度…66施設、令和3年度…66施設、令和4年度…73施設 (2) 新型コロナウイルス感染拡大防止に係る備品等購入費助成金 令和2年度…63施設、令和3年度…83施設、令和4年度…84施設 (3) 感染症対策のための改修整備補助金(※令和4年度のみ) 令和4年度…67施設		年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 縮小 「感染症対策のための改修整備補助金」は令和4年度の実施
		決算額(千円)	669,783	726,528	859,310	
		一般財源の比率(%)	68.5	73.6	72.4	
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 多様化する様々なニーズに応じて教育・保育の内容を充実させていくためには、公定価格に基づいて支弁する施設型・地域型保育給付費以外にも、本事業の各種助成が必要である。助成対象施設や児童数が増加すれば、それに伴い事業費も増大するが、教育・保育の内容を維持・充実させていくためには、本事業の継続が必要である。新型コロナウイルス感染拡大防止に係る助成金については、様々な申請内容を個々に精査が必要で、事務処理の効率性に課題がある。						

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和4年度

施策コード	411	施策	就学前の教育・保育の充実
管理事業	私立保育所等事業	所管部局	児童部

4	所管室課	保育幼稚園室	事業名	特定教育・保育施設等整備支援事業		
事業概要						
私立保育所整備費助成、私立認定こども園整備費助成、小規模保育改修費等支援、賃貸物件に係る保育所改修等支援						
活動実績		年度	R2	R3	R4	評価の視点
教育・保育施設等の創設、改修を実施する事業者へ整備費用を助成した。		決算額(千円)	38,636	635,031	526,555	
令和2年度・・・3施設、増加定員 119人 認定こども園 ・改築 1施設 (81人) 小規模保育事業所 ・創設 2施設 (38人)		一般財源の比率(%)	4.7	11.5	18.5	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性
令和3年度・・・4施設 増加定員 324人 保育所 ・創設 4施設 (324人)		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画の方向性・内容
令和4年度・・・3施設 増加定員 100人 保育所 ・創設 1施設 (100人) ・改築 2施設 ※2ヶ年事業の1年目		保育所等の整備により令和4年度に待機児童は解消に至ったが、今後の人口推移や保育ニーズの上昇に対応するため動向を注視している。私立施設については、施設老朽化に伴う改築や大規模修繕が見込まれており、良好な教育・保育環境を維持するため施設整備への支援を継続していく必要がある。				
継続 良好な教育・保育環境の保全のため、必要に応じた施設整備を実施する。						

5	所管室課	保育幼稚園室	事業名	特定子ども・子育て支援施設等利用支援事業		
事業概要						
私立幼稚園給食費補給付						
活動実績		年度	R2	R3	R4	評価の視点
子ども・子育て支援新制度に移行していない私立幼稚園(=私学助成幼稚園)に児童が在園する低所得世帯等に対して副食費の補助を行い、経済的負担の軽減を図った。		決算額(千円)	8,849	8,313	7,904	
補助児童数(実人数) 令和2年度・・・副食費補助 534人 令和3年度・・・副食費補助 455人 令和4年度・・・副食費補助 406人		一般財源の比率(%)	33.4	33.4	33.4	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画の方向性・内容
		国の地域子ども・子育て支援事業に沿って、低所得世帯等への副食費の補助を行っている。今後も低所得世帯等の負担軽減のため、本事業の継続が必要である。令和3年度よりマイナンバーによる課税照会が可能になったことから、これを活用し、保護者の負担軽減と業務効率化を図っている。				
継続						

6	所管室課	保育幼稚園室	事業名	認可外保育施設保育環境改善等事業		
事業概要						
認可外保育施設保育環境改善等						
活動実績		年度	R2	R3	R4	評価の視点
【感染症対策に係る施設改修費助成による拡充】		決算額(千円)	17,835	6,765	10,697	
(1) 新型コロナウイルス感染拡大防止に係る備品等購入費助成金 令和2年度・・・24施設、令和3年度・・・23施設、令和4年度・・・16施設 (2) 感染症対策のための改修整備補助金(※令和4年度のみ) 令和4年度・・・11施設		一般財源の比率(%)	0.0	50.1	74.0	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画の方向性・内容
		新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る補助事業は、令和元年度より国の補助事業を活用し実施してきたが、毎年度、国は補正予算により実施している。また、助成金の事務処理については、様々な申請内容について個々に精査が必要で、効率性に課題がある。				
縮小 「感染症対策のための改修整備補助金」は令和4年度の実施						

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和4年度

施策コード	411	施策	就学前の教育・保育の充実
管理事業	保育幼稚園管理事業	所管部局	児童部

1	所管室課	保育幼稚園室	事業名	子育てのための施設等利用給付事業		
事業概要						
子育てのための施設等利用給付						
活動実績						
子ども・子育て支援新制度に移行していない幼稚園の保育料、幼稚園・認定こども園（教育部分）の預かり保育利用料、認可外保育施設等を利用した場合の保育料（利用料）を無償化するために給付を行う事業。		年度	R2	R3	R4	評価の視点
		決算額（千円）	1,480,407	1,444,339	1,265,313	
		一般財源の比率（%）	24.7	22.9	25.0	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
（1）支給対象者数（実人数） 令和2年度・・・5,547人 令和3年度・・・5,452人 令和4年度・・・4,996人 （2）支給対象施設・事業数 子ども・子育て支援新制度に移行していない幼稚園 令和2年度・・・52施設 令和3年度・・・46施設 令和4年度・・・43施設 預かり保育事業 令和2年度・・・72事業 令和3年度・・・69事業 令和4年度・・・81事業 認可外保育施設等 令和2年度・・・56施設・事業 令和3年度・・・60施設・事業 令和4年度・・・56施設・事業		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 子ども・子育て支援法に、市は施設等利用費を支弁する義務が規定されているため、今後も本事業の継続が必要である。施設等利用費の支給にあたって、市・園双方の事務負担の軽減が課題である。			今後の実施計画の方向性・内容 継続 業務改善による業務効率化を目指す	

2	所管室課	保育幼稚園室	事業名	保育所等設置認可事業		
事業概要						
保育所等設置認可						
活動実績						
児童福祉法に規定する保育所及び家庭的保育事業等の認可及び就学前子どもに関する教育、保育の総合的な提供の推進に関する法律に規定する幼保連携型認定こども園の認可に際し、社会福祉審議会児童福祉専門分科会を開催し意見聴取を行った。		年度	R2	R3	R4	評価の視点
		決算額（千円）	43	42	34	
		一般財源の比率（%）	0.0	0.0	100.0	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
■保育所及び家庭的保育事業等の認可の実績 令和2年度・・・小規模保育事業 2施設 令和3年度・・・幼保連携型認定こども園2施設 保育所4施設 小規模保育事業2施設 令和4年度・・・保育所2施設		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 法令の規定により、保育所等の認可のほか、事業停止命令、認可取消に際して社会福祉審議会児童福祉専門分科会の意見聴取が必要である。会議の実施形態について令和4年度に見直しを実施し、効率化を図っている。			今後の実施計画の方向性・内容 継続	

3	所管室課	保育幼稚園室	事業名	保育幼稚園システム事業		
事業概要						
子ども・子育て支援システム等管理						
活動実績						
【保育施設等申込の電子化に伴うシステム導入等による拡充】 子ども・子育て支援システム、教育・保育施設運営支援システム、給食管理システムに係る保守及び改修業務を委託し、システムの円滑な運用を行った。 子ども・子育て支援システム保守委託料・・・9,354,295円 子ども・子育て支援システム保育施設利用申込等電子化対応委託料・・・29,529,500円 子ども・子育て支援システムEdge対応委託料・・・1,764,125円 教育・保育施設運営支援システム保守委託料・・・9,999,000円 教育・保育施設運営支援システム改修委託料・・・5,500,000円 窓口予約システムサービス及び保守運用使用料等・・・1,985,552円 その他システム保守・改修委託料・・・949,190円		年度	R2	R3	R4	評価の視点
		決算額（千円）	13,960	12,348	59,082	
		一般財源の比率（%）	77.8	100.0	94.3	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 システムの運用により、効率的な事務運営を図っており、システムの保守については、引き続き実施する必要がある。 また、児童福祉法や子ども・子育て支援法などの法令改正や保育料の見直しに対応しており、円滑な事務執行のため、今後も継続して保育幼稚園室内の各システム内のソフトウェア等の改修及びハードウェアの更新を実施する必要がある。			今後の実施計画の方向性・内容 継続 業務改善に資するシステム運用を目指す	

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和4年度

施策コード	411	施策	就学前の教育・保育の充実
管理事業	保育幼稚園管理事業	所管部局	児童部

4	所管室課	保育幼稚園室	事業名	保育料等滞納整理事業													
事業概要																	
保育料等滞納整理																	
活動実績																	
保育料を滞納している世帯への文書催告や電話催告、催告の作成等の滞納整理事務に会計年度任用職員を配置。 保育所保育料滞納繰越分の年度別収納額等		年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続											
<table border="1"> <tr> <td>令和2年度</td> <td>滞納額</td> <td>収入済額</td> <td>収納率</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		令和2年度	滞納額	収入済額	収納率		令和3年度				令和4年度				決算額 (千円) 2,552 一般財源の比率(%) 99.9	3,040	3,031
令和2年度	滞納額	収入済額	収納率														
令和3年度																	
令和4年度																	
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 保育料等滞納整理に会計年度任用職員を専任で配置することにより、未納に対する文書催告や電話催告、分納相談などきめ細やかな対応を行うことができてきているものの、滞納額の一部に不納欠損額が生じている。 債権管理を適正かつ効率的に行うため、業務システムの効果的な活用や債権管理課との連携を推進していく必要がある。																	

	所管室課		事業名			
事業概要						
活動実績						
		年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容
		決算額 (千円) 一般財源の比率(%)				
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題						

	所管室課		事業名			
事業概要						
活動実績						
		年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容
		決算額 (千円) 一般財源の比率(%)				
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題						

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名